



大垣市環境市民会議 NEWS

2009 年 1 月号

2009 年という新しい年を迎え、会員のみなさまそれぞれに新たな思いを抱いてお過ごしのことと存じます。2008 年後半から、暗いニュースが日本、そして世界を巡って、交わす会話もつい沈みがちではありませんか。でも、いつの時代も世の中は常に動いているものかもしれません。厳しい時代であるからこそ、希望と夢をもって、たとえそれが楽観的であろうと前進しようとする意思を持つこと、そしてみんなが助け合うことで、窮地を乗り越えていけるのではないのでしょうか。環境分野では、アメリカに新大統領が誕生し、政策転換が進むものと期待されます。日本はもちろん世界中がこれに牽引され、環境政策が進むことを願っています。

第 9 回環境市民フェスティバル開催間近!!

日 時 平成 21 年 2 月 28 日(土)3 月 1 日(日)

28 日 オープニングと市民環境賞表彰式
9 : 30 ~

1 日 会場オープン 10 : 00 ~

場 所 大垣城ホール

テーマ 「暮らしを変えて未来に夢を」

~「もったいない」その心がけを大垣から~

第 9 回目玉企画

- ・小中学校環境学習発表 28 日 10:30 ~
- ・環境学習「街の二酸化炭素を測ってみよう」
講 師 - 名古屋産業大学伊藤雅一先生
28 日 13:00 ~
- ・人力発電体験 28 日・1 日
人力発電「動い樽」競争
「自転車をこいで綿菓子を作ろう」
- ・環境カルタで遊ぼう
- ・「思い出を一こま漫画に」
- ・エコクッキング実演
・「もったいない」宣言で、地元くはつしも
のポンハゼをもらおう。

例年どおりの企画に加えて、今回初めて実施する企画もあります。会員の皆様、団体、事業者のお力添えにより、盛り上げていきたいと思っておりますので、ご参加ご協力をよろしくお願い致します。

各部会活動報告

○市民会議活動部会

レジ袋ないないプロジェクト

平成 20 年度は、平成 17 年から実施してきました【レジ袋ないない運動~あなたも緑のオーナーに】のまとめの年になりました。

「緑のオーナー制度」は 1 月 31 日をもって終了します。

店舗でのカード押印は 1 月 31 日まで、カードの

第 22 号 (2009.1.28)

回収は 2 月 10 日到着分で締め切ります。

集計後、植樹のご案内をします。団体などで参加されているみなさん、植樹場所、樹種、植樹時期について、ご希望があれば、ご相談の上決めていきます。事務局にご連絡ください。

平成 20 年度

レジ袋ないないカード集計状況(1/20)

90,534 ポイント

17 年度から 20 年度の実績

レジ袋削減枚数およそ 25 万枚

上記による CO2 排出削減量推定約 13t

植樹本数植樹済み約 1500 本

今後植樹予定約 1000 本

第 9 回環境市民フェスティバル

3/1(日)13 : 00 ~ 報告会と植樹

レジ袋有料化のその後

平成 20 年 3 月 24 日(一部 4 月 1 日)から

市内全域 32 店舗で有料化開始

20 年 7 月 1 日から 40 店舗に拡大

レジ袋平均辞退率約 92% を維持

市民の皆さんに、マイバッグでの買い物が定着しました。一部、夜間の営業時間が長い店舗では、レジ袋辞退率が若干低いこと、また店舗設置のレジかごの持ち帰りなどの課題も、有料化協議会で報告されています。持ち帰り禁止の啓発ポスターを作製し、店舗配布をする対策を実施しましたが、市民の更なる意識向上が期待されます。

たくさんの市民・団体・事業者、そして、大垣市行政のお力添えにより、レジ袋の大幅削減ができました。そのことを足がかりに、市内全域でのレジ袋有料化も実施できました。「レジ袋ないない運動」によって、「必要以上にもらわない・必要以上に渡さない」という暮らし方への転換、そして意識の改革が少しずつ、市民の皆さんに広がってきているのではないのでしょうか。今後もこの精神をひろめていけるような活動を続けていきたいと思っています。ありがとうございました。

水門川いきいき - 毎月第 4 火曜に定例会

4月20日	水門川探検サイクリング	4名参加
6月8日	水門川調査隊2008	1名参加
6月28・29日	環境フォーラム	大垣城ホール
7月26日	水門川川底学習会参加	
10月4日	水門川探検サイクリング	21名参加
10月11日	環境ミニフェスティバル	アクアウォーク
11月29日	水門川水質調査	

・有機農業体験

登録人数 17 家族 23 名

毎週土曜日の活動が続いています。土壌の状態が大変改善され、農作物の収穫量が増えているそうです。今後も継続して、さらに多くの方が登録、体験されることが期待されます。

・ 環境まるごと探検隊 2008

登録家族 19・子どもの人数 24 名

第 1 回 5 月 31 日大垣市クリーンセンター

「生ごみって、ほんとにゴミ？」

第 2 回 8 月 2 日上石津町牧田川

牧田川の水生生物調査

第 3 回 10 月 4 日水門川サイクリング

「大垣の街中を流れる川を体験」

第 4 回 12 月 6 日エコステージおおがき

「水の循環を学ぶ」

第 5 回 予定乗鞍宿泊研修

3 月 7 日(土)～3 月 8 日(日)

厳寒の乗鞍自然観察・雪洞づくりなど

・ 人材バンク登録

20 年度の収穫は、農林課と協働で実施しました「上石津林業体験」でした。子どもたちが、慣れない手つきながら、楽しそうに木を切って炭かまにくべる作業に参加しました。子どもたちの笑顔は、自然に接することの喜びと大切さを伝えていきます。今後の活動の方向性を、見出すことができました。

・ ダンボールコンポスト

2007 年 6 月～かがやきライフ環境推進事業

「ごみダイエットの輪を広げよう！」でモニター募集
2008 年大垣市「生ごみ減量大作戦」

ダンボールコンポスト推進事業により拡大

成果 2008 年 6 月～2009 年 1 月

基材販売累計 3700 個

減量できた生ごみの量約 250 トン

税金の節約約 1,125 万円

実施世帯数市内約 1450 戸

市外約 650 戸

出前講座実施数市内・市外 120 回

偶然出合った、ダンボールコンポストによる生ごみの堆肥化という方法、九州の循環生活研究所の指導と、大垣市民の口コミの拡大力、市行政からの支援、テレビなどの報道・・・様々な人たちとの協働が期せずして生み出したダンボールコンポストの拡大によって、私たちは新たな多くの出会いを持つことができました。ダンボールコンポストを通して、市内はもちろん県外に広く、生ごみダイエットの実践者の輪が広がっています。

活動の方針:快適に永く継続していただくために、説明会・出前講座を丁寧に実施しています。季節、家族の人数、ゴミの質量、地域などの条件によって、上手に継続するコツも違います。

今後の事業:畑の設置型コンポスト、雑草、植木の剪定くず用の木枠コンポストの普及に努めていきます。



○ 事業者部会

第 1 回 平成 20 年 5 月 28 日(水)

大垣衛生センター(し尿処理施設)見学

第 2 回 平成 20 年 9 月 26 日(金)

研修会:CO₂削減に関する地球規模の動向と企業としての取り組み日時

第 3 回 11 月 6 日琵琶湖環境メッセ見学他

第 4 回 宿泊研修

日 時 11 月 28 日(金)朝～29 日(土)

場 所 サンメッセ研修所

第 5 回 予定 2 月 6 日(金)サンメッセ本社 16:00

20 年度反省と 21 年度活動計画など

○ 団体部会

各団体それぞれに、活発な活動を続けています。ハリンコが大垣市の魚に制定されました。長年のハリンコネットワークの皆さんの、保護活動の功績によるところ大です。制定を機に、ハリンコ里帰り 20 周年記念式典を企画、ミニ環境フェスティバルの中で開催しました。

ミニ環境フェスティバル 10 月 11 日(土)

場 所 ユニークアウォーク大垣

ハリンコ里帰り 20 周年記念式典・団体展示・ハリンコ展示・まのあけみコンサート・ぞうり作りなどのワークショップほか

大垣市環境市民会議 NEWS 第 22 号

発行日平成 21 年 1 月 28 日

編集者環境市民会議事務局

発行者大垣市環境市民会議

会 長 成田幸範

所在地エコステージおおがき

〒503-0911 大垣市室本町 3 丁目 4 番地

TEL (0584) 82-1761

FAX (0584) 47-5422

Mail:eco_sta@smile.ocn.ne.jp

http://www15.ocn.ne.jp/~eco_sta/index.htm